

2017年12月26日

【青函活性化ファンド】 株式会社フォルテに対する投資実行について

株式会社地域経済活性化支援機構のファンド運営子会社であるREVICキャピタル株式会社が、株式会社北洋銀行のファンド運営子会社である株式会社北洋キャピタルと共同で運営する「青函活性化投資事業有限責任組合」(以下、「本ファンド」という。)は、本日付けで、株式会社フォルテ(以下「当社」という。)に対して投資実行しましたので、お知らせいたします。本件は、本ファンドの第3号案件となります。

当社は、青森市で通信端末やシステムの開発を営むベンチャー企業で、「IoT」が普及する以前から「モノのインターネット」に取り組み、GPS 位置情報と通信技術を組み合わせた商品開発を強みとしています。主力商品は、車両等の移動体管理システム、除雪車両等を始めとしたフィールド業務見守り等 GPS 端末と通信システムを組み合わせたサービス事業であり、顧客ニーズに幅広く対応しています。近年は、観光分野への展開を手がけており、まち歩きや自転車観光に便利な多言語対応音声ガイドシステム「ナビチャリ」は各地で導入実績があり、骨伝導スピーカーを使った通話機器「VOCE-rable(ヴォーチェ・ラブル)」は耳をふさがないで自転車走行中に「ナビチャリ」のガイドを安全に聴くことができ、利用者同士で通話ができることが特徴です。2017年には、「はばたく中小企業・小規模事業者 300社(中小企業庁)」で表彰されるとともに、12月には経済産業省が地域経済の牽引役になり得ると見込んだ約2,100社の「地域未来牽引企業」に選定される等、当社の技術力と将来性が高く評価されています。

本件は、当社に対して本ファンド及び青森銀行による協調融資を行い、システム開発費及び運転資金調達を支援します。当社の「ナビチャリ」等の観光ソリューション事業の展開は、青函地域の訪問客が、滞在中に現地を移動しながら、より便利に観光情報を入手でき快適な観光の時間を過ごすことにつながり、道南地域の豊かな自然や地域の歴史文化等の魅力をこれまで以上に感じてもらうことで、今後の観光産業活性化に貢献することが期待されています。

今後も、本ファンドは、主たる事業基盤を青函地域に持つ企業へ成長資金の供給等を通じて、地域経済の活性化を支援してまいります。

投資先の概要及びファンド概要は以下の通りです。

【投資先の概要】

企業名	株式会社フォルテ
本社所在地	青森県青森市沖館一丁目
代表取締役	葛西 純
事業内容	通信端末・システム開発販売業
ホームページ	http://www.forte-inc.jp/

【青函活性化ファンドの概要】

名称	青函活性化投資事業有限責任組合(青函活性化ファンド)
ファンド総額	上限2億円
組合員構成	【無限責任組合員】 株式会社北洋キャピタル REVIC キャピタル株式会社 【有限責任組合員】 株式会社青森銀行 株式会社北洋銀行
設立日	平成 26 年5月 26 日
存続期間	平成 33 年3月 31 日まで(最大1年間延長)
業務運営者	株式会社北洋キャピタル REVIC キャピタル株式会社

<http://www.revic.co.jp/business/fund/04.html> 機構ホームページをご参照ください。

以 上

<お問い合わせ先・ご相談の連絡先>

株式会社地域経済活性化支援機構

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

代表: TEL 03-6266-0310

地域活性化支援部: TEL 03-6266-0590